



研修医日記

作成者：田辺 千織（2年次）

先日、沖縄県での地域医療研修から帰ってきました。

南部医療センター・こども医療センターの小児総合診療科に3週間、阿嘉診療所に1週間行ってきました。

沖縄での1ヶ月間は、とてもとても貴重な経験でした。

初期研修が始まって1年半以上が経ち、出来る手技が増え、救急外来での対応も形になってきて、それで何となく出来た気になっていた自分がいたと気づきました。沖縄では、思考することの大切さ、医師として働く上での責任感を学びました。指導医の先生の「若い頃にたくさん頑張るのが大事」という言葉がとても心に残っています。向上心を忘れず、常に進歩し続ける人間でありたいと思いました。

ちなみに、沖縄は12月に入ってからでも25℃！

一方、青森空港に着いたときには-1℃、吹雪いてました(笑)

冷たい風が歯にしみて痛かったです。

指導医の先生方をはじめ、沖縄での地域研修に関わってくださったみなさま、ありがとうございました！



※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。